

令和7年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第一中学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
基礎学力の定着 家庭学習の習慣化	【内容】学習塾に委託し2年生を対象にした「夏季集中講座」を開催。また、補充教室を充実させ基礎学力の定着と家庭学習の習慣化を図る。3年生の受験対策や家庭学習の定着を図るためスタディアプリの活用に取り組む。 【目標】前年度区学力向上調査の「区との比較」の数値を、全学年、全教科で2～3ポイントの上昇を目指す。 学校評価「学習習慣」の肯定的な回答70%を目指す。 (令和6年度67%)
指導力向上と授業改善 (ICT教育の充実)	【内容】これからの社会で、必要とされるプレゼンテーション能力を向上させるために特別授業を行う。ICT機器、学校図書館を活用した調べ学習、探究学習の発表におけるプレゼンテーション技能の向上を図る。 【目標】学校評価「情報教育」で肯定的な回答90%以上を目指す。 (令和6年度88%) ISCの協力を得て読書活動の充実を図り、学校評価「学校図書館の活用」で肯定的な回答60%以上を目指す。 (令和6年度44%)
特別支援学級生徒の 自己達成感の育成 (漢字検定受験料補助)	【内容】特別支援学級の生徒にも、やればできたという「自己達成感・自己効力感」を育成するため、漢字検定一回の受験補助をする。 【目標】受験者の合格率70%以上を目指す。 (令和6年度の合格率62%)